



「住民税1%町民予算枠制度」

令和2年度実施事業が採択されました

住民参画と協働のまちづくりを推進するため、皆さんからの「アイデア」や「想い」をカタチにする仕組み「住民税1%町民予算枠制度」。8年目になる今年も「熱い想い」と「創意工夫」あふれる企画提案を多数いただきました。

審査委員会による書類審査と提案者・企画団体も参加した9月7日開催の公開ヒアリング審査を経て、採択事業が決定しました。採択事業については、最小の経費で最大の効果が上げられるように内容を再度精査し、事業実施と補助金の交付を行います。

各事業の進捗状況などは広報あぐい「みんなで協働推進ページ」でお知らせします。



ヒアリング審査の様子

わくわくアイデア事業

町民の皆さんから提案をいただき、事業担当課で調整・計画を行った2事業を審査した結果、全て採択事業となりました。採択された事業は令和2年度に町が実施します。

採択事業は次のとおりで、提案額の合計は2,828,400円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	提案者 事業担当課	事業の内容	評価点
町内小・中学校の飲料水飲み場設置事業	後藤 由希子 学校教育課	児童・生徒が安全に蛇口から出る水を飲めるようにするため、水道管から直圧の水を出すための工事を行い、飲めることが分かるようにプレートなどを設置する。	73.33
指定避難所の事前準備促進に関する研修	防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 防災交通課	自主防災会研修会として、避難所の開設や管理運営に関するルールなどについて、外部講師を招いて研修を行う。ボランティアに依頼して、先進的なルールマニュアルなどを用いたワークショップ形式の研修を行う。	68

わくわくコラボ事業

町民活動団体の皆さんに企画いただいた14事業を審査した結果、13事業が採択事業となりました。採択された事業は、令和2年度に町民活動団体が実施し、町からは補助金が交付されます。

採択事業は次のとおりで、申請額の合計は4,758,582円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	企画団体	事業の内容	評価点
子育て世代を中心とした町民交流事業 ～わくわくAgufesta2020～	子育て支援グループ むぎ・むぎ 植田 千代美	急激に増えた若い子育て世帯に阿久比の良さを知っていただき、幅広い年齢層の町民とつながりを感じてもらえるマーケット形式の町民交流事業を実施する。年間2回開催することで、交流を活性化させ、子育てしやすい環境をつくる。	71.83
子どもたちのための音楽会『音楽だーいすき』とアグピアホールで音楽物語「日本昔ばなし」の公演	「好き好きミュージック」 大村 泰敬	南部小学校を除く3小学校と中学校で、子どもたちだけでなく、保護者や地域の方にも来ていただける音楽会を企画する。アグピアホール(中央公民館多目的ホール)で、音楽物語『日本昔ばなし』を公演し、「音楽だーいすき」な方を増やして、音楽文化を発信していく。	71.25
大災害発生後をどう過ごすか～災害後の避難生活の過ごし方を考える～	防災ボランティアあぐい 榎野 祐三	南海トラフ地震の発生を想定し、「自分の命は自分で守る」ことに主眼を置いた避難所や被災後の自宅などの生活を体験する。エスペランス丸山で町民100人を対象に、ワークショップと避難生活時の食事体験を実施する。	69.67